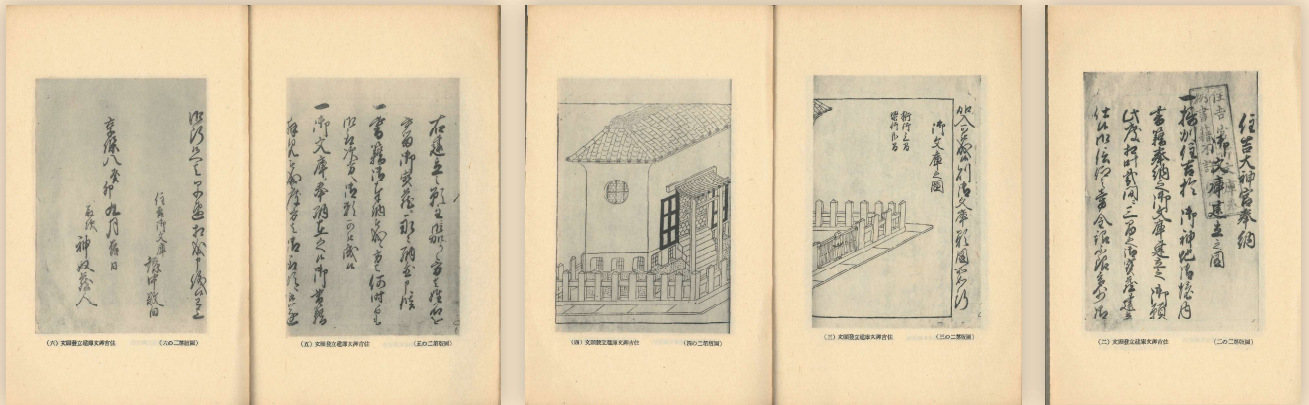


住吉御文庫曝書

享和8年(1723)に大坂、江戸、京都の三都の24の版元が建立を
 発願、大阪最古の図書館はここから始まる。



住吉大神宮奉納

御文庫建立之図

一 摂州住吉於 御神地御境
 内書籍奉納之御文庫建立之
 御願此度相叶貳間二三間之
 御宝蔵建立仕候御信仰之旁
 金銀不限多少御加入可被成
 候則御文庫蹟図所如斯

右建立之願主ニ御加り之方
 は姓名を書留御宝蔵ニ永々
 納置申候

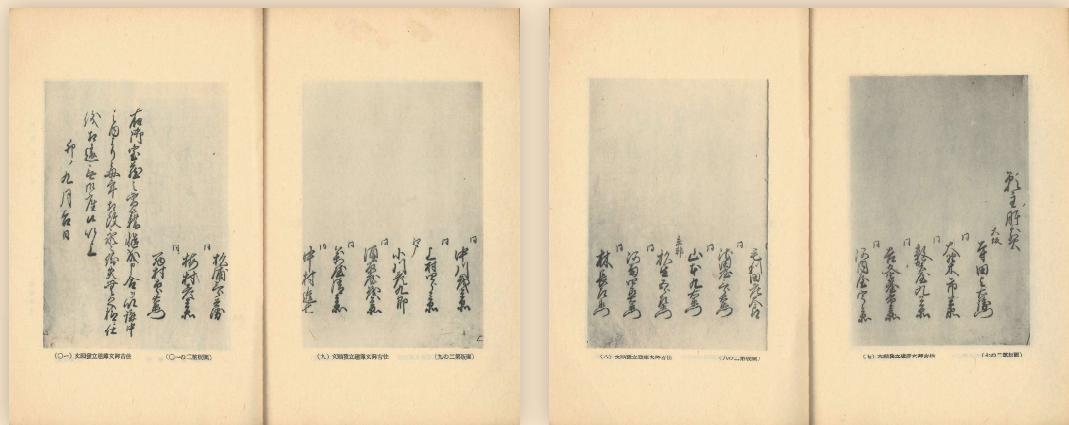
一 書籍御奉納被成候方者何
 時にも御取次方へ御願可
 被成候

一 御文庫ニ奉納在之候御書
 籍拜見被成度方者御取次へ
 被遂御断候へば早速相成申
 儀候以上

住吉御文庫 講中啓白

享保八癸卯九月吉日

取次 神奴藏人



願主肝煎

大坂

寺田與右衛門

同

大野木市兵衛

同

敦賀屋九兵衛

同

吉文字屋市兵衛

同

河内屋宇兵衛

同

毛利田庄太郎

同

池田屋三郎右衛門

同

山本九右衛門

京都

杉生五郎右衛門

同

河南四郎右衛門

同

林長左衛門

同

中川茂兵衛

同

上村四郎兵衛

江戸

小川彦九郎

同

須原屋茂兵衛

同

万屋清兵衛

同

中村進七

同

杉浦三郎兵衛

同

梅村彦兵衛

同

西村市良右衛門

右御宝蔵之書籍慥成申合ヲ以て

講中之内より毎年相改永々紛失

無之様ニ仕儀相違無御座候以上

卯ノ九月吉日